

# 「出逢いこそ人生 ぐるっと関西」 和歌山から神戸～ 大阪～京都～奈良 来日33年インドのマツケン クナダッシュがおこなってきた日印友好の架け橋

特定非営利活動法人インド日本友の会代表  
チャンドラ・セカール・アカデミー・インターナショナルスクール京都校理事長  
京都観光グローバルサポーター **クナダッシュ 氏**

火曜午餐会第2例会を9月19日当部5階大会議室にて開催。講師のクナ氏はインド出身。日本とインドの文化・教育・観光・経済・食の分野で両国の架け橋となる活動を行っている。インドと京都でチャンドラ・セカール・アカデミー・インターナショナルスクールを運営。俳優の松平健さんに似ていることから多数のメディアに出演。ご自身の経歴やインドの事情、日本での暮らし、日本とインドの交流について様々な事柄をユーモアたっぷりに語って頂いた。

## 【独学で日本語を学ぶ】

私は1969年インドの東部のオリッサ州プリー市で生まれた。ベンガル湾に面する海辺の町で、ヒンドゥー教の寺院が集まる聖地だ。飛行機の無い時代の交通は船が中心で、オリッサからミャンマー、タイ、インドネシア、ベトナムなどの国々との交流で栄えた。インドは経済発展の国だが、英語やヒンドゥー語を話しIT産業が進む都市部と少数民族が多くワニの事故がニュースになる田舎は全然違う。父は僧侶であったが海外からの観光客のためにゲストハウスを経営していた。故郷は聖地でたくさんの人がやってくる。イギリス人が多く、キャンピングカーでやってきた。町の人は外国人を迎えることに反対していたが、インドは年金制度が無く、生きていくためには自分のことは自分でしなくては行けない。観光客をもてなす父の手伝いをしながら、日本人のお客さんと知り合い、日本についてとても興味を持った。私は子どものころから人が大好きで、日本人観光客とカタコトの日本語で会話しながら、日本語、日本の文化、マナーなどを学んだ。そして日本のことが好きになり、日本人の友達もできて、日本とインドの文化や教育を広げていきたいと強く願うようになった。和歌山から来た日本人と知り合い、それがきっかけで日本へ行くことにした。

## 【日本での暮らし】

1990年、和歌山から全国を回った。30年前は保証人がいないと海外へ行けない時代。和歌山の知人に保証人になってもらって串本のマグロの養殖場で働いた。その後、神戸の

異人館で働き、日本とインドの交流の第一歩として食を通じての交流をしたいと思います、神戸でインド料理店を始めた。しかし、その後阪神大震災が起きて被災。もう一度インド料理を食べたいとのお客様の声や友人たちの支援を受けて、大阪の道頓堀で食堂を再オープンした。大阪は演劇文化の町。大阪での文化交流で、たかじんさんや鶴瓶さん、宮根誠司さんらと知り合い、私の顔が松平健さんに似ていることでテレビにも多く出演した。私は大阪の経済について勉強し、道頓堀で外国人初の町内役員になり地域の活動に取り組んだ。日本人と交流を続けるうち、もっともっとインドのことをわかってほしいという気持ちが強くなり、日本人とインド人両国民のサポートをしたいと思います。

## 【チャンドラ・セカール・アカデミー開校】

2004年故郷インドのプリー市で幼稚園から中学校までの子どもたちに日本語・日本文化を教える学校(Chandra Sekhar Academy)を開校。経済発展めざましいインドだが田舎ではまだまだ貧困層が多く、学校にいけない子供が多い。2015年に高校の認可を取得。日本への留学や将来日本企業で働くことができるよう、IT人材を育成し、若者たちを支援している。2018年には分校として京都でチャンドラ・セカール・アカデミー・インターナショナルスクールを開校。

## 【今後のこと】

私は人が好きで人と話すことがとても好きだ。今、うどん屋でバイト



しているが、日本の食べ物は健康的でインドでも広げたいと思う。インド人は毎朝、口と舌を清潔にするが口からの文化は大切だ。インド人はショウガ入りのチャイを飲み健康を意識している。コロナを乗り切った日本人と似ていると思う。健康のために大きな声を出すことは大事。山で声を出す、お店で声を出す、声を出すとおなかに肉がつかない。呼吸が鍛えられる。何かやりたいことがある、社会貢献すること。そして人生を楽しむこと。そのためには人とのつながりは大切だ。コロナになって、人と接触を避けるセルフレジが増え、現金も電子化されるようになって便利になったが、それが原因で仕事を失った人は多い。コロナでIT産業は大いに発展したが、私は、パソコンやメールより、人と会ってしゃべる方が好きだ。

2010年に大安寺でインドの僧菩提遷那(ボダイセンナ)の格好をしてお坊さんと一緒に歩いた。大安寺の達磨は私の町からきている。その後も日本とインドの文化交流は続き、9月30日にはインド舞踊や講演会を予定しています。たくさんの人にインドを理解してもらってつながりが広がればいい。YouTubeやフェイスブックにアップしているのでぜひ見てください。